

# おれんじ便



唐津市立成和小学校だより No.4 平成23年 6月22日 文責 増本博宣

## 唐津市教育の日

6月19日は、唐津市教育の日でした。成和小においても授業参観並びに平和映画上映会を行いました。授業参観では、「ふれあい道德」として多くの学級で道德の授業を行ったところです。子どもたちの心の動きはどうだったでしょうか。道德の授業は、その時間だけでなく、人生で同じような場面に遭遇したときに、ふと思い出すものです。子どもたちの心の糧になってくれることを願っています。

また、算数ではTT(チームティーチング)で授業を行っている学級もありました。子どもたちは、2人の先生の指導で、安心して授業に取り組んでいたと思います。さらに、2つの教室では、プロジェクターによる教材の提示を行っていました。ICTの利活用は、今年度の佐賀県教育として力を入れているものです。成和の子どもたちに確かな学力がつくよう、今後もがんばっていきます。



「ふれあい道德」として、全ての学級で道德の授業を公開しました。子どもたちと意見を出し合っただけであれば・・・

## 5年生、田植え

6月21日(火)に5年生の恒例行事になっている田植えを行いました。毎年、平田さんや吉田さんを中心に、農協の援助をいただきながら行っています。このところ、毎日が雨ですが、この日だけは快晴で、子どもたちは歓声をあげながら田植えを行っていました。泥だらけになりましたが、午後にプールでの水泳の授業があったのはラッキーでした。多くの保護者の皆様にも応援をいただきました。ありがとうございました。



さあ、はじめようかな



4～5本よ～。根っこを差し込んでね。印(しるし)の所に植えるとよ～。



あ～、腰のいたか～。あ、足のぬけん。



「ぬるぬるする～」から始まって、「なんか気持ちよかね」田んぼの土の感触をじかに感じた時間でした。

## 避難シューター体験

6月14日に6年生が避難シューター体験をしました。火災等のもしもの時の用具です。非常時には、気持ちにゆとりがなくなるので、一度でも体験していれば役に立つと体験させました。希望者のみの実施でしたが、よい体験になったと思います。



こわそう〜。でも楽しそう〜。



前に進みます。ドキドキ



いってきます。



到着です。ゆっくり下りてね。

## プール掃除

6月7日には、プール掃除をしました。5・6年生を中心に一年間のよごれを落としました。今、気持ちよくプールがつかえています。



磨いたところが、きれいになります。すごい汚れが、どんどんとれていきます。

6月～7月の主な行事（変更もあります）

- 21日～：Q-U実施週間
- 27日(月)：朝の読み聞かせ
- 29日(水)：スクールカウンセラー来校日
- 7月
- 4日(月)：朝の読み聞かせ、給食費等振替日
- 6日(水)：スクールカウンセラー来校日
- 8日(金)：校内授業研究会
- 11日(月)：特設クラブ活動
- 13日(水)：スクールカウンセラー来校日
- 14日(木)：一学期末懇談会
- 15日(金)：地区児童会
- 20日(水)：一学期終業式

**逆境が人を鍛え、人間に知恵を与える**

アスファルトの割れ目やコンクリートのすき間、踏み固められたグラウンドで咲く雑草を見ていると、そのたくましさに感心させられる。

中国・明代の「菜根譚」にはこうある。「逆境や困窮の苦勞こそ、ひとかどの人物を焼き鍛えるためのひと組の溶鉱炉のようなものである。その鍛錬をよく受けおせれば、心身の両面に益があるし、受け損じると、心身の両面に損を受けて、できそこないになってしまう。」

教育の最終目的は、子の自立&自律である。子どもには、「困難・苦難」に背を向けず立ち向かう力を育てていきたい。子どもをひ弱にすることなく、立ち向かう力を育成していきたいものである。

小さなことではあるが、成和小へ登校する時、子どもたちは、最後に階段を上がる。けっこうな段数である。四月当初の一年生では、息を切らす子もいる。それが、今では殆どの子が笑顔で上ってくる。

では、私たち大人の役割は何であろう。その子どもたちも戸惑うときが必ずある。その時「心の添え木」になることではないだろうか。